

科目名		臨床病態学Ⅲ(外科学) Clinical Pathophysiology and Therapeutics Ⅲ		担当教員 (研究室番号)		荒木 俊光 (非常勤)		教員への連絡方法 (メールアドレス)					
履修 年次	2年次 前期	科目 区分	専門支持科目			選択 区分	必修	単位数 (時間)	2(30)	授業 形態	講義	科目等 履修生	否
												オープンクラス	否
科目 目的		消化器疾患及びその他の外科的疾患の疫学・病態・診断・治療、及び麻酔法や周手術期の管理方法を学ぶ。また、手術後の機能障害やその対策についても学ぶ。											
ディプロマ・ ポリシー (DP)		主要なDP	B 人々の生活に根ざした看護を実践するための幅広い教養と専門的知識を有している。(知識・理解)										
		関連するDP	E 地域社会に暮らす人々の生活支援において必要となる情報を分析し、健康課題を解決するための方策を考えることができる。(思考・判断)										
到達 目標		* 侵襲、麻酔に関する基本的事項を説明できる。 * 各臓器系の解剖・生理を復習するとともに、それぞれの主な疾病の疫学・病態・診断・治療・周手術期管理の基本を説明できる。											
成績評価方法 (基準)			期末試験により評価する。										
再試験の有無と 基準等			有：期末試験にて不合格となったもの全員を有資格とする。再試験は、期末試験と同様に筆記試験のみとする。										
教科書			系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論 医学書院 系統看護学講座 臨床外科看護各論 医学書院										
参考書等			特になし										
学生の主体性を伸ばす ための教育方法と学生 への期待			よい看護を実践するためには、疾患の病態とその治療についての十分な知識を有することが必須です。講義を真摯に聞くと共に、その内容につき、復習により理解を深めるよう努力して下さい。										
備考													
回	学習項目			学習内容						主担当 教 員		授業 方法	
1 回	1. 序論、外科医療の基礎			・ 外科医療の歴史について知る ・ 手術侵襲と生体反応について知る ・ 周術期感染について知る ・ 創傷治癒について知る						荒木		講義	
2 回	2. 外科的治療を要する疾患・症状			・ 外科的治療の適応を知る ・ 腹痛の種類や起こす疾患やアセスメントについて知る ・ 外傷・熱傷とショックについて知る						荒木		講義	
3 回	3. 麻酔管理			・ 麻酔法について知る ・ 呼吸管理（酸素療法と機械的人工換気）について知る ・ 体液管理について知る ・ 輸血療法について知る						荒木		講義	
4 回	4. 肺および気管支、胸膜・縦隔の疾患と外科			・ 肺および気管支、胸膜・縦隔疾患の疫学、病態、診断、治療、周手術期管理について知る						荒木		講義	
5 回	5. 心臓および脈管系の疾患と外科			・ 心臓および脈管系疾患の疫学、病態、診断、治療、周手術期管理について知る						荒木		講義	
6 回	6. 食道の疾患と外科			・ 食道疾患の疫学、病態、診断、治療、周手術期管理について知る						荒木		講義	
7 回	7. 胃・十二指腸の疾患と外科			・ 胃・十二指腸疾患の疫学、病態、診断、治療、周手術期管理について知る						荒木		講義	
8 回	8. 小腸および結腸の疾患と外科			・ 小腸および結腸疾患の疫学、病態、診断、治療、周手術期管理について知る						荒木		講義	
9 回	9. 直腸および肛門の疾患と外科			・ 直腸および肛門疾患の疫学、病態、診断、治療、周手術期管理について知る ・ 人工肛門造設と管理について知る						荒木		講義	
10 回	10. 肝臓・脾臓・門脈の疾患と外科			・ 肝臓・脾臓・門脈疾患の疫学、病態、診断、治療、周手術期管理について知る ・ 肝移植について知る						荒木		講義	
11 回	11. 胆道（肝内胆管、肝外胆管、胆嚢）の疾患と外科			・ 胆道（肝内胆管、肝外胆管、胆嚢）疾患の疫学、病態、診断、治療、周手術期管理について知る						荒木		講義	
12 回	12. 膵臓および副腎の疾患と外科			・ 膵臓疾患の疫学、病態、診断、治療、周手術期管理について知る ・ 副腎疾患の疫学、病態、診断、治療、周手術期管理について知る						荒木		講義	
13 回	13. 乳腺および甲状腺の外科			・ 乳腺疾患の疫学、病態、診断、治療、周手術期管理について知る ・ 甲状腺疾患の疫学、病態、診断、治療、周手術期管理について知る						荒木		講義	
14 回	14. 小児およびヘルニアの外科			・ 小児疾患の疫学、病態、診断、治療、周手術期管理について知る ・ ヘルニア疫学、病態、診断、治療、周手術期管理について知る						荒木		講義	

回	学習項目	学習内容	主担当 教 員	授業 方法
15回	臨床病態学Ⅲのまとめ	・各回の質問事項に対して質疑応答	荒木	講義

学 習 課 題

実務経験を活かした教育の取組